

特別養護老人ホームサンビレッジ大垣における
新型コロナウイルス感染症発症について（第2報）

1月7日、サンビレッジ大垣の職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明したことを受け、ご利用者・ご家族、地域の皆さま、関係機関の皆さまにおかれましては多大なご心配とご不便をおかけしていること、心よりお詫び申し上げます。

その後の経過、対応についてご報告を致します。

【法人の対応】

- 感染拡大防止のため1月7日夜から該当フロアにおけるゾーニングを実施
- 1月8日 午後 下痢症状のある利用者2名に抗原検査の実施 結果2名とも陰性
- 1月9日 午後 保健所の指導のもと、高齢者施設であることを考慮して、接触の可能性が疑われる利用者・職員全員にPCR検査を実施
- 1月11日 18時半 検査対象者の一部、職員8名のPCR検査陰性 との報告あり

【今後の対応】

- PCR検査結果が確認できるまで、サンビレッジ大垣 デイサービス・ショートステイの営業休止
- 該当フロアにおける感染拡大防止のゾーニングの実施

この度、PCR検査の結果通知が想定以上にかかっております。安全が確認されるまで、通所介護・ショートステイの営業を休止とさせていただきます。今後も継続して、感染拡大防止対策を実施すると共に、保健所・関係諸機関と緊密に連絡を取り、対応していく所存です。

感染した職員とその家族の人権尊重・個人情報保護に関して何卒ご理解、ご配慮を頂きますようお願い致します。

なお、本件に関する最新情報を必要に応じてホームページ等を通じて提供させていただきます。

令和3年1月12日
社会福祉法人 新生会
理事長 今村 寧